

日本学生トライアスロン選手権

小川颯斗さんが学生日本一に



1位でゴールした小川さん。記録は1時間53分25秒(本人提供)

日本体育大学4年の小川颯斗さん(八日市場イ)が、昨年に群馬県で開催された日本学生トライアスロン選手権(イン



表彰状を手にする小川さん

カレ)で優勝しました。

本大会は、スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの計51.5kmのコースで、小川さんは、序盤のスイムから先頭集団に入りレースを先導。続くバイクでも、先頭集団から落とされることなく好位置をキープし、最終のランでは後続を引き離す力強い走りをみせて見事トップでゴールしました。

レース後、小川さん

は「優勝できたのは、両親をはじめ、先輩や同期後輩など周りに恵まれたから。集大成の大会で良いレースができて良かったです」と振り返り、「4月からは社会人になります。練習できる環境であれば、社会人選手としてトライアスロンを続けていきたいです」と語りました。

指導技術を継承

元プロ選手による指導者講習会を開催



講習を行う元プロ野球選手・木樽正明さん

東総地区出身の元プロ野球選手による、銚子・旭・匝瑳の野球指導者を対象とした講習教室が12月18日、いいおかユートピアセンター(旭市)で開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から指導者講習会として規模を縮小し実施。総勢39人の指導者が参加し、元プロ野球選手から指導技術の継承が行われました。

中学生による児童の帰宅呼び掛け

市では、防災行政無線を通じて中学生の声による「子どもたちへの帰宅の呼び掛けと地域の皆さんへの見守りをお願いする放送」を行っています。2月～5月は、八日市場第二中学校・2年の木下伊織さん(=写真)が担当します。放送時間は、2月は16時、3月～5月は16時30分です。



☎総務課消防防災班 ☎73-0084

2月～5月の放送担当紹介

受章者・被表彰者紹介

受章者および表彰を受けられた皆さんを紹介いたします。
※敬称略。

叙位

◆従六位



渡辺 忠
(栢田)

平成2年8月～14年8月の3期12年野栄町長を務め、教育施設の整備、産業の振興、幹線道路網の整備、農村地域の生活環境改善および福祉施設の充実などに尽力。町政の発展と福祉の向上に大きく貢献されました。

(令和3年11月10日逝去)

表彰

◆令和3年度統計功労者表彰

長きにわたり調査員や指導員として各種統計調査に従事し、統計調査の推進に寄与されました。

▽総務大臣表彰



勝又 康之
(堀川)

江波戸吾朗

※本人の希望により氏名のみ掲載。

▽千葉県統計協会会長表彰

熱田 一稔(今泉)

◆令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰

▽先進導入・積極実践部門 緩和・適応分野大賞

市民エネルギーちば株式会社

7年間で3メガワットの設備を設置し、エリア内の電気の100%再生エネルギー化を実現。耕作放棄地を利用し、太陽光発電とその設備下での不耕起栽培による営農を行うことで、二酸化炭素の吸収、土中炭素量増加、雇用の創出にも貢献されています。



令和3年度の市民提案型事業を紹介

飯高特別支援学校の生徒が神社や歩道を清掃



案内看板の汚れを落とす生徒

飯高特別支援学校の高等部生徒が、飯高地区にある史跡や歩道の清掃活動に取り組みました。これは、令和3年度の市民提案型事業「飯高を世界に広げよう大作戦」の一環として、同校が実施したものです。

生徒たちは、飯高神社境内の案内看板の汚れを落とし、彫刻などを紹介するプレートを新しいものに取り替える作業を実施。新しいプレートは、飯高地区の歴史に詳しい住民などに話を聞きながら作成しました。また、住民が安全に歩けるよう、学校周辺

令和4年度市民提案型事業募集

市では、それぞれが持つ知恵と力を生かす「市民提案型事業」を募集し、優れた提案に対して費用の一部を助成します。

◆募集事業の種類

①新団体設立支援 ②団体ステップアップ支援 ③協働提案型 ④子どもまちづくり提案型

◆募集期間

①は10月31日(月)まで、②③④は8月31日(水)まで
※募集方法や募集要件などは市ホームページをご覧になるか、下記までお問い合わせください。

☎市民活動サポートセンター(環境生活課内)

☎73-0088

の道路の歩道の清掃を行い、環境美化を目的とした看板やポスターを設置しました。

活動の内容は同校のホームページなどに掲載される予定です。

